

和歌山県有田市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和4年度	令和5年度	計	令和5年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	8,747	5,085,760	5,094,507	45%	有田市内の公共建築物の木造木質化を実施
譲与額（円）	8,501,000	2,920,000	11,421,000		

■令和5年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	森林整備の準備作業	50,000	50,000	和歌山県森林クラウドシステム運用に係る経費。 森林の土地の所有者届出により林地台帳の更新を行った。
木材利用	公共建築物の木造木質化	3,593,000	3,593,000	有和中学校への木製ベンチ設置に係る経費。 多目的なスペースに設置することで、生徒が自由に使用することができ、木に触れる機会を増やすことができた。
木材利用	公共建築物の木造木質化	804,100,000	1,442,760	保田保育所の改築に係る経費。 家具を木製とすることで、温かみのある園舎となり、木に触れる機会を増やすことができた。
合計		807,743,000	5,085,760	

保田保育所



（木製ベンチ）



（本棚）

有和中学校



（譲与税活用の表記）



（屋外ベンチ）



（室内ベンチ）

■今後の実施計画

有田市内の公共建築物の木造木質化を実施